

Rotary



## WEEKLY REPORT

高山中央ロータリークラブ

2019～2020年度 高山中央RC会長テーマ

～「躍動！」～ Move up



◇ 会長 坂之上健一 ◇ 幹事 堀口 裕之 ◇ 会報副委員長 和田 良博 ◇ 会報当番 岩垣津 亘

創立 1991年5月20日

事務局 高山市本町1-2 (飛騨信用組合本町サテライト出張所3階)  
TEL:0577-36-0730 / FAX:0577-36-1488

例会場 ひだホテルプラザ3F / TEL: 0577-33-4600

例会日 毎週月曜日 PM12:30～

HP http://www.takayamacrc.jp/

## 出席報告

	会員数	出席会員	出席	Make-up	出席率
本日 1223回	55名	54名	44名		81.48%
前々回 1221回	56名	55名	49名	1名	90.91%

## ● 12:30 点 鐘

## ● ロータリーソング それでこそロータリー

## ● 会長の時間 会長 坂之上 健一

皆さんこんにちは。本日は先日亡くなられた会員「今井俊治さん」の追悼の意を込めてお話をしたいと思います。会員皆さんでこの時間は今井さんの事を思い出していただきたいと思います。



今井さんは休日いつものように家族と朝食を取り、テニスをしに出かけテニスコート上で倒れそのまま帰らぬ人となってしまう、家族の方はもちろん私たちも今井さんが亡くなった事がいまだに信じられない思いです。おそらく今井さん本人も、自分が死んでしまったとは思っていないのではないかと思います。本日もテーブルには今井さんの席を設け、写真とお花を飾っておりますが、49日が過ぎるまでは今井さんの席は設けておきたいと思います。

当クラブでは事務局で使用しているパソコンに関する全ての事は今井さんに任せきりで、亡くなる前も Windows のバージョンアップをお願いしておりましたが、亡くなる前日には作業を終わらせ事務局へ持っていきばかりにしてありました。本来なら今井さん自身が事務局へ持っていき事になっていたのですが、それも叶わぬままとりました。今井さんはいつもニコニコとしていて怒った顔を誰も見たことがないのではないのでしょうか。どんな無理をお願いしても「わかった」といって引き受けていただき心優しい人でした。今日も席に座っていつものように例会に出席しているのではないかと思います。クラブでは会報委員長をお願いしてあり、又 IM では記録広報委員長の役職で、亡くなる前には記録広報委員の皆さんと熱心に打合せをされていました。そんな真面目で誠実な今井さんの事を私たちは忘れることはしません。どうか安らかに眠りください。有難うございました。

本当にお疲れさまでした。

## ● 幹事報告 幹事 堀口 裕之

## ■ 国際ロータリー本部より

・ザ・ロータリアン誌

## ■ 国際ロータリー第2630地区ガバナー事務所より

・九州北部豪雨災害義捐金ご協力をお願い  
・第2回クラブ研修リーダーセミナー開催のお知らせ  
日時：2020年3月14日(土)～15日(日)  
会場：ひだホテルプラザ

## ■ 国際ロータリー第2630地区2018-19年度木材ガバナーより

・2018-19年度ロータリー賞達成のお知らせ

## ■ 高山西ロータリークラブより

・飛騨地区 IAC 合同研修会のご案内  
日時：10月20日(木)13:00～16:00  
会場：ひだしんさるぼほ倶楽部サロン棟

## ■ 米山記念奨学会より

・ハイライトよねやま 234

## ◀ 高山・デンバー姉妹都市提携60周年記念事業実行委員会より ▶

・協賛金のお礼状

## ◀ 高山市長より ▶

・いのちの森づくりのご案内  
日時：10月6日(土)12:30～14:00  
場所：東部工業団地(高山市松之木町)

## ◀ 高山市青少年育成市民会議より ▶

・「第36回家族スナップ写真展及び第28回家庭の日図画展」作品募集および広報活動のお願い

## ◀ 飛騨高山国際協会より ▶

・規約改正 書面評決の実施について  
副会長2名を3名に 大野郁彦氏を選任

## ◀ 高山市都市提携委員会より ▶

・2019 たけふ菊人形の開催のご案内

日時：10月4日～11月4日

会場：越前市武生中央公園

#### ◀会報▶

・高山 RC ・下呂 RC ・美濃加茂 RC

### ●高山中央委員会 委員長 山本 辰男

クラブのこれから、活性化をめざして次の時代に向かっていく為に今日は、近々の三人の歴代会長に将来への想いを語っていただきたいと思い企画しました。



### 第25代会長 大保木 正博

#### 1. 入会してから印象に残っていること

私は平成1992年入会させていただきました。入会后印象に残っていることは多くありますが、2005年に行った「生命の大切さを考える学校講演会」と「いのち生命のメッセージ展」は特に強く残っています。会長が鳥さん、幹事が三枝さんの年度でした。私が実行委員長をさせていただきました。「生命の大切さを考える学校講演会」市内4カ所の小中学校で、小森みどりさんをお招きし学校でのいじめを取り上げた講演を企画実施し注目されました。「いのち生命のメッセージ展」は理不尽な犯罪によって命を落とされた被害者の家族が、亡くなった家族の人型と靴を展示するものですが、部外者の団体が行うのは初めてでした。また、ロータリーがこうした行事を行うことは、ロータリーの奉仕の形と違うといった考えもある中でしたが、成功裡に終えることができたのは、何より鳥会長の強力な実行力と三枝幹事をはじめ会員の皆さんの多大な協力によるもので、今も感謝しています。



#### 2. 中央 RC の魅力

何かするときの協力・結束力の強さは、何をおいても当クラブの強みであると思います。しかもみんなが仲良く明るくできるところが魅力です。

#### 3. 中央 RC の課題

年齢において、かつて言われた「一番若い中央」ではなくなってきたことは不安材料です。しかしながら、現役世代が多いのも特徴と言えます。若い方と女性会員を増やすことが喫緊の課題ですが、そのために考えるべきこととして、特に新会員さん、会員歴の浅い会員さんに、ロータリーに所属することの意義、ロータリー活動の意義が伝わっているかがあります。

わかりやすいロータリーの意義と、会員が達成感を感じる活動を行うこと、現役世代の会員が参加しやすい活動を考えることが必要だと思います。

職業を通して奉仕するということはロータリーの根本であ

ると認識していますが、「自分の職業をしっかりとやり税金を払うこと」という説明だけでは、人は集まらない時代に入っていると思います。ロータリーの見える化が必要です。

#### 4. 中央 RC の未来

例会で、そしてIMや地区大会で普段出会えない方と話ができること、そうした方の一流の着こなし、一流の身のこなし、接遇に接することができ、また貴重な人生訓に接することができ、それは自分を磨くことに繋がると思います。ロータリーが「人生道場」と言われる所以です。

それを心掛けながら、明るく楽しく、事に当たるときの結束力を今後も継続維持していくこと、それが高山中央RCの未来につながると私は確信しています。

### 第27代会長 中田 専太郎

先ほども、「お前何を持ち歩いているんだよ?」といわれましたが、皆さん「亀の子束子」はご存じですよ。亀みみたいな格好をしている亀の子束子ですが、同じような形をしていれどこのメーカーのものでも大差ないだろうと、以前は雑貨屋さんやホームセンターで、適当に購入していたのですが、使ってみると大違いで、やはりダントツにいいのが、亀の子たわし西尾商店の製品だと思います。



全部ひっくるめて亀の子たわしと言っていますが、実はこの製品はこの会社によって商標登録されていますので、本当は亀の子束子を名乗れるのはこの会社の商品だけなのですね。

どこが他の商品よりそんなに優れているのか、と聞きますと、仕事でかなりハードな使い方をしても、ほとんど毛が抜けないのと、ずっと形が変形しないことです。

我々は異物混入などには神経を使いますので、抜け毛があるようでは洗浄の目的すら果たせないのですが、中にはどんどん毛が抜けるものもありますし、それに使っている内に全体がばらけてしまったり、ヘナヘナになるものもあるのですが、西尾商店のものは、絶大な信頼がおけるのです。

さて、いま亀の子束子を製造する会社にもいろいろあると申しましたが、これを分類すると大きく4つの会社に分けられるのでは、と思うのです。

まずひとつは、西尾商店の如く、明確な理念を持って、常に最高のものを作っている、まさに理想的な会社。

次は、今のところは、西尾商店にはかなわないが、いつの日か追いつけ追い越せと、日々試行錯誤を怠らない会社。

もうひとつは、「亀の子束子」の形をしているだけで、品質なんか悪くたって結構売れるのだから、まあ、焦らない焦らない!という天下泰平気分の会社。

そして、4つめの会社は、さらに問題ありの、自分は西尾商店ではないのに、それと同等の資格があると勘違いしてい

る会社、です。

そして、この会社の4分類は、我々RCクラブにもそのまま当てはめられるのではないのでしょうか?かように混沌とした、価値観が目まぐるしく変化を続ける社会情勢の中でも、新会員は順番待ちで、その充実度も理念も憂いことなしというクラブもあれば、現況は足りないものも活動も充分とはいえないけれども、いつか理想のクラブを作ってやる!と常に未来志向を絶やさないクラブもあるでしょう。

3つめの天下泰平型のクラブですが、実際のところは、こういった思考のスパイラルに陥っているクラブもあるのではないのでしょうか?

でも入会する側の価値観や感性はずっといっしょではない、それどころか昨今、それから未来に向けて大きく変化します。そういう入会想定者が、そんなところに入って来ようとするのでしょうか?

そして、後ひとつあるのが、「自分のところこそ理想的だと自画自賛するクラブ」です。郷土愛や愛国心はとても大切なものだと思いますが、偏愛は、とすると自己を見誤るのではないのでしょうか?

かつて地区の会長が集まったの会議の時に、確か三重の方でしたか、「我々のクラブは内容も構成員も理想的です。だから女性の入会はまったく考えていません」というクラブがありました。

これなど、理想の履き違え、あるいは時代錯誤という意味で、4つめの分類に当てはまるのではないのでしょうか?

さてこの4つのタイプで、将来性、未来性のあるクラブはどれでしょうか?

1番目のタイプは、当然それに該当するでしょうが、いやいや本当のところは常に伸びよう伸びようと藻掻いているクラブがもっとも可能性があるのかもしれない。

そのような意味で、私は2番目のクラブを標榜すべきなのではなかろうかと考えるのです。

#### 第28代会長 高原 清人

皆さんこんにちは、皆さんはもうお忘れのことと思いますが、昨年度会長を務めさせていただいた高原でございます。今でも皆さんのお陰で会長を務めることができたのだと、感謝いたしております。久しぶりに演台の前に立つと、思わずゴングに手が届きそうになりますが、抑えてお話ししたいと思います。会長の時間みたいになったらゴメンナサイ。最近私にとって辛い出来事と、嬉しい出来事が相次いで起こりました。辛い出来事といえば、言うまでもなく今井俊治さんがお亡くなりになったことであります。今井さんとは三十数年に渡りお付き合いさせていただき、私の数少ない親友の一人であり、良き先輩でありまし



た。今井さんを一言で言うならば、「優しく、気遣いのできる人」で在りました。出会った時から何かと気を使っていたが、どんなことにでも優しく対応していただき、当時は私にだけこんなに優しく、気を使っていただけなのかと嬉しく思っておりました。しかし付き合いが進むに連れそれは勘違いであり、誰にでも優しく、誰にでも気遣いの出来る人なのだと分かったのであります。男女の区別なく、年齢の制限もなく、いつも優しくニコニコ微笑みながら周りに気を配る姿は、到底私に真似など出来る訳もなく、今更ながら爪の垢でも煎じて飲んでおけば良かったと思っております。お互い現役を引退してからも、酒を飲んで歌いながら昔を懐かしく語り合える友で在り続けるものと信じていただけに残念でなりません。悔しいですが今は只、ご冥福をお祈りするばかりであります。さて嬉しいことに話題を変えます。それは昨年度の高山中央RCの活動が評価され、13年連続実に14回目のロータリー賞を受賞できたことであります。(本年度より名称が会長賞よりロータリー賞と変更されております。)先般地区より受賞の報告がありました。これはひとえに当クラブの会員の皆様のご理解、ご協力の賜物であると感謝すると共に、私の年度で絶やすことなく次年度に引き継げたことにほっと胸をなでおろしております。ロータリー賞受賞を目指すことは、クラブにとっても良いことだと思いました。RI会長により毎年達成項目は違いますが、クラブの活動として目的が明確となり、具体的な要請が会員に伝わり、成果が実感できる等クラブの活性化が図れると感じました。しかし受賞結果が出てくるのは翌年度となる事にはヤキモキしますが。昨年会長を経験して思ったことは、「こんな自分でも会長が務まったのだ」と言うことであります。裏を返せばクラブの皆さんが寛容であり、協力的であったのか、または関心が無かったのかのいずれかで在りましようか。私はこんな自分でも受け入れていただいた当クラブの度量の大きさを信じているところであります。地区へ行きますと、中央RCは称賛の言葉をいただきます。昨年ガバナー訪問の折に、木村当時ガバナーよりも当クラブの活動についてお褒めの言葉をいただきました。では一体何が称賛されるのでしょうか。2回も相次いでガバナーを輩出することでしょうか、またはロータリー賞を14回も受賞することでしょうか、地区補助金事業を推進していることでしょうか。どれも誇らしいこととは思いますが、私はこの称賛の言葉は、それらを成し遂げて行く当クラブ会員一人一人に送られているものと考えております。当クラブの事業、行事への取り組みは、出来ない議論より、どうしたら出来るのかという議論を優先しています。一見雲を掴むような事業、行事も仲間を信頼し、熱く議論を重ね、行動に繋げて行く。そうして30年間積み上げてきたものが当クラブの歴史であります。

そしてその歴史を創り上げたのは言うまでもなく先達も含め

当クラブの会員であります。創立年度の浅いクラブではありませんが、どのクラブより中身の濃い30年を過ごして来たと思っています。そんな高山中央RCの未来はと問われた時、私は間違いなく「今のままのクラブがいい」と答えるのです。今のままとは、活動の目標が明確であること、常に新しい取り組みを実行していること、会員相互の信頼と団結力と行動力の高さを誇る事。そんな高山中央RCが好きで、このクラブに入会させていただいて良かったと思っております。

当クラブの印象は「一見無関心を装っているようですが、一度事が起こればベクトルを一に一致団結し完遂に向け邁進するする」そんなクラブで在りましょうか。RCも時代の変化と共に変わっていかねばなりません。しかし変わるといことはRCそのものが変わるのと捉えるのではなく、奉仕の理念はそのままに、時代の変化、社会のニーズに応えるという意味であると、何方かも言っていました。昨年度規定審議会においてRI定款の変更がなされました。それによりクラブ定款も変更を余儀なくされ、合わせて細則、内規等の見直しも必要となるようです。RCの組織運営委にとって大切なことではありますが、規約やルールが先行しかえって活動しにくくなるのも考え物です。幸い細則はクラブの裁量に任されておりますので、当クラブらしく、活発な活動ができるように検討されたいなと思っております。今年度は清水AGの輩出から始まり、剣田ガバナーの再度の輩出、30周年と坂之上年度の活動にと諸々の事業、準備等で大忙しの年度となっております。どうか坂之上会長、堀口幹事を盛り立て中央RCの力を結集し、中央RCらしくさらっと当然のごとく、当クラブの歴史の1ページに今年度を刻んで行こうではありませんか。

### ◀ ニコニコBOX ▶

結婚記念日に素敵なお花を頂きありがとうございます。  
高木 純

家内の誕生日にお花をありがとうございました。  
足立 常孝

先週の連休を利用して実家?の千葉へ帰省してきました。台風ほぼ直撃でしたが、停電にもならず、ライフラインも保持されていたようで安心しました。ただ、庭はグチャグチャでした。酒のつまみのピーナッツは中国産ではなく千葉八街産でお願いします。 鷲塚 英雄

伊藤さん、周さん、先日は古希祝で大散財して頂きありがとうございます。  
三枝 祥一

本日早退いたします。 谷口 欣也 高橋 厚生

### 今井俊治会員がご逝去されました



入会日 2000年9月1日  
逝去日 2019年9月15日  
享年 64歳

ご冥福をお祈り致します